

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ろばのご療育園 そら			
○保護者評価実施期間	2025年 3月 20日		～	2025年 3月 31日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10	(回答者数)	6
○従業者評価実施期間	2025年 3月 20日		～	2025年 3月 31日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 3月 31日			

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	生活空間が清潔で心地よく過ごせる環境になっている。	子どもたちが過ごしやすく毎日の清掃を行っている。また、掲示物も季節のものに変更し整理整頓を心がけている。	子どもたちが触れる場所は消毒を実施し、感染症に気を付けていく。
2	職員が研修を受講できる機会が多くある。	研修した内容を職員室に掲示し職員が内容を共有できるように工夫をしている。	オン後も研修に積極的に出席し専門性の向上、職員のスキルアップを図っていく。
3	日々の支援に関して記録をとることを徹底し支援の検証・改善につなげている。	個別のデイリーノート、懇談会などの記録をとり子どもの発達状況や課題について話す機会を設けている。	定期的に職員で現状の様子、成長段階に合わせて支援計画の見直しを行っている。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	個別支援計画を示しながら支援内容の説明を行い保護者から同意を得ること。	支援内容の説明が不足しているというご意見があった。	保護者の方に個別支援計画書を見ただきながら説明を行い、同意を得ることで説明不足を防いでいく。
2	地域の子どもたちとの活動する機会が少ない。	児童館に行ったりセルコボ祭で地域の方との交流はあるがカリキュラムに取り入れる回数が少ないことが問題だと考えている。	保護者のニーズを把握し地域の子どもたちとの活動を増やすのかを検討していく。
3	支援終了後に必ず打ち合わせとその日行われた支援の振り返りができない日がある。	打ち合わせや振り返りができている日が多いが必ず行えていない。	必ずその日に行われた支援の振り返りを職員間で情報共有していく。